



SMART
ILLUMI-
NATION

スマートイルミネーション横浜 2017 ご協賛のお願い

2017年3月

スマートイルミネーション横浜実行委員会
www.smart-illumination.jp

1. スマートイルミネーションとは

世界に誇る横浜夜景を創る。

横浜市では1971年に都市デザイン室を設置。全国に先駆け歴史的建造物のライトアップを行うなど、都市デザインの一環としての夜景演出に継続的に取り組んできました。

「スマートイルミネーション横浜」は、こうした取り組みを継承する、国際アートイベントです。

本イベントは、2010年横浜市の創造限界拠点である「象の鼻テラス」が提唱した「夜景開発プロジェクト」からスタートしました。アートをまちに作用させるため、アーティストらによる夜景開発を試行する最中、私たちの生活を大きく変えることになる東日本大震災が発生します。

都市空間における省エネルギーの必要性が鋭く指摘されるなか、アートのイメージーションと環境技術を融合させることで、これからの夜景のあり方を考える、「スマートイルミネーション横浜」が誕生しました。

2011年の初開催から6年、本イベントは市内外から高い評価を頂き、年間約20万人が参加するイベントに成長しました。インパクトの強い作品群は多くのメディアにも取り上げられ、昨年は広告換算で約2億円の報道がありました。

そして2017年。「スマートイルミネーション横浜」は、さらなる発展に向けて歩み始めます。象の鼻テラスを中心としたフェスティバルをまちなかにも拡大展開するほか、横浜市内のさまざまな夜景演出の取り組みをつなぐ「横浜イルミネーション・マンス」を新設。2020年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、横浜市が誇る創造力と技術力、そして市民力を結集し、「横浜夜景」を世界に発信していくことを目指します。

横浜夜景を世界へ。以下概要をご高覧の上、ぜひともパートナーとしてご参画、ご協賛頂きたいようお願い申し上げます。

スマートイルミネーション横浜実行委員会
委員長 国吉 直行



2. これまでの実施結果

	2011	2012	2013	2014	2015	2016
会期	10/7 (金) ~ 10/9 (日)	10/31 (水) ~ 11/4 (日)	10/23 (水) ~ 10/27 (日)	10/30 (木) ~ 11/3 (月・祝)	10/30 (金) ~ 11/3 (火・祝)	11月2日 (水) ~ 11月6日 (日)
テーマ	もうひとつの横浜夜景	光と影をめぐる夜	みんなでつくる横浜夜景	PRIMARY LIGHT語り合う光	—	環境未来都市・横浜から提案する新たな時代のイルミネーション
参加アーティスト数	9組	23組	12組	18組	14組	17組
来場者数	3万人	19万人	8万人	18万4千人	21万6千人	19万6千人
会場	象の鼻パーク、 山下公園、 元町ショッピングストリート ほか	象の鼻パーク、 日本大通り、 山下公園ほか	象の鼻パーク、 みなとみらい21地区、 山下公園、 横浜駅西口ほか	象の鼻パーク、 パシフィコ横浜、 ヨコハマ・インターコンチネンタルホテルほか	象の鼻パーク、 横浜大さん橋 国際客船ターミナル ほか	象の鼻パーク、 横浜市開港記念会館 ほか

3.過年度の主な作品（2011～2015）



2011年/高橋匡太
WRAPPING THE CITY LIGHTS -
既存都市照明のカラーチェンジ



2012年 NVA/ Speed of Light Yokohama 3
movements



2013年 Numen/Net Blow-Up



2014年 高橋匡太+柴幸男/
moving projection theater/
「たてもののおしばい」



2015年/高橋匡太
moving projection theater / たてもののおしばい
「塔（クイーン）は歌う」

4.過年度の主な作品（2016）



2016年ルー・ヤン (Lu Yang) /power of will ! final shooting ! / 意念力！終極發射！



2016年
松本大輔 + 原田弥「夜の運動会実行委員」/
ポンプ DE イルミ vol.2



2016年バルバラ・キャデ (Barbara Cadet)
/HEART



2016年 つちやあゆみ
/光のオトイロ

5.報道クリッピング (2016)

ニュースシブ5時 (NHK) 2016年11月2日



とくダネ! (フジテレビ) 2016年11月3日



媒体総数		広告換算	
TV	7番組	TV	98,012,000円
ラジオ	6番組	ラジオ	12,383,000円
新聞	8紙	新聞	3,226,000円
雑誌	13誌	雑誌	399,000円
WEB	191サイト	WEB	57,300,000円
合計	225媒体	合計	171,320,000円

広告換算費 約171,320,000円

6. スマートイルミネーション横浜2017 開催概要

テーマ：世界発信への第一歩 まちに広がる光の祭典

タイトル：スマートイルミネーション横浜2017

主催：スマートイルミネーション横浜実行委員会 実行委員長／国吉直行（横浜市立大学 特別契約教授）

共催：横浜市

アートディレクション：スパイラル／株式会社ワコールアートセンター

展開：[コアフェスティバル] [スマートイルミネーション・アワード] [ヨコハマ・イルミネーション・マンス]

の3つのカテゴリで構成。

1. コアフェスティバル

2017年11月1日（水）～5日（日）（5日間） 象の鼻パーク及び周辺
アートとスマートテクノロジーが融合する国際アートイベント

2. スマートイルミネーション・アワード

2017年11月1日（水）～5日（日）（5日間） 象の鼻パーク
LEDや有機ELなど環境に配慮した照明技術の新たな活用方法と若手アーティストや学生の創造性を融合させた光に関するアワード

3. ヨコハマ・イルミネーション・マンス

2017年11月1日（水）～12月31日（日）（2ヶ月間） 象の鼻パーク及び横浜市内全域
横浜市内の各所で、多彩な主体による世界に誇る夜景を発信。



※画像はこれまでの作品

7. スマートイルミネーション横浜2017 コアフェスティバルについて

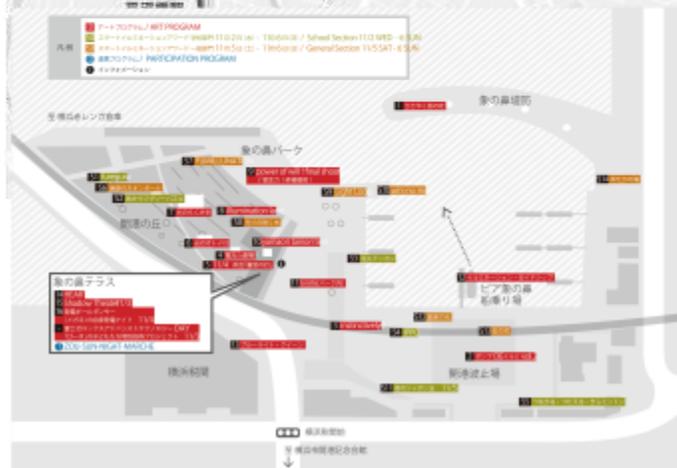
コアフェスティバル

2017年11月1日（水）～5日（日）（5日間） 象の鼻パーク及び周辺
アートとスマートテクノロジーが融合する国際アートイベント

全体マップ/ MAP



AREA1 象の鼻パーク/ ZOU-NO-HANA PARK



8. スマートイルミネーション横浜2017 スマートイルミネーション・アワードについて

スマートイルミネーション・アワード

2017年11月1日（水）～5日（日）（5日間） 象の鼻パーク

LEDや有機ELなど環境に配慮した照明技術の新たな活用方法と若手アーティストや学生の創造性を融合させた光に関するアワード



2014年 最優秀 ChAir

座る人同士の関係性によって光を変容させる、ベンチ型の
「空気を読むイルミネーション」
アーティスト 穴井佑樹 + 手塚健太郎



2015年 最優秀賞 PUMP UP LIGHT / ポンプDEイルミ

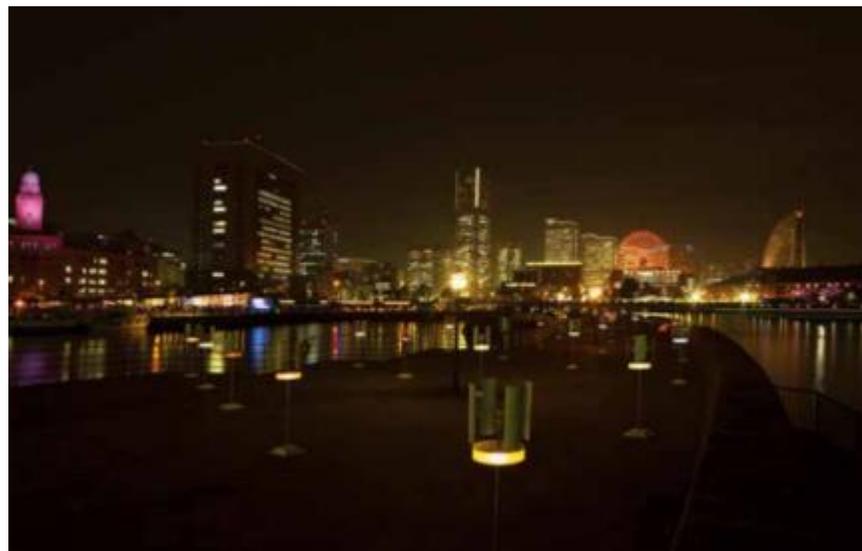
ポンプアップで光を持ち上げスピードを競う参加型作品。
アーティスト「夜の運動会実行委員会」松本大輔 + 原田弥

※2016年は最優秀賞該当なし

9. スマートイルミネーション横浜2017 ヨコハマ・イルミネーション・アワードについて

ヨコハマ・イルミネーション・マンス

2017年11月1日（水）～12月31日（日）（2ヶ月間） 象の鼻パーク及び横浜市内全域
横浜市内の各所で、多彩な主体による世界に誇る夜景を発信。
スマートイルミネーション横浜主催による展示のほか、会期中に実施される様々なイルミネーションとも連携。



※画像はイメージ

10.協賛一覧

項目	内容	カテゴリー	資金協賛				機材及び技術協力 物品提供
			オフィシャルパートナー	特別協賛	協賛A	協賛B	
			1社	3社	10社	30社	
ご協賛金額		500万円	100万円	30万円	10万円		
情報発信	象の鼻テラス内情報発信スペース設置		○	○	-	-	-
	象の鼻テラス内展示 ※ 2		展示スペース提供 (会期中全日)	展示スペース提供 (会期中1日)	B1パネル掲出 (1枚)	-	-
社名表記	ポスター		ロゴ表記	社名表記	-	-	-
	チラシ		ロゴ表記 (表面)	社名表記 (表面)	社名表記 (裏面)	-	-
	プレスリリース		ロゴ表記	社名表記	社名表記	-	-
	当日配布マップ		ロゴ表記 広告スペース	ロゴ表記	社名表記	社名表記	社名表記
	協賛社一覧パネル (象の鼻テラス内)		ロゴ表記 (大)	ロゴ表記 (小)	社名表記 (大)	社名表記 (小)	社名表記 (小)
	ウェブサイト		ロゴ表記 指定サイトへの リンク	ロゴ表記 指定サイトへの リンク	社名表記	社名表記	-
	プロジェクトブック		ロゴ表記 広告スペース (1P)	ロゴ表記 広告スペース (1/4P)	社名表記	社名表記	社名表記
	記録DVD		ロゴ表記	ロゴ表記	社名表記	社名表記	-
招待	レセプション		◎	◎	◎	◎	◎
提供	プロジェクトブック提供数		10	5	3	1	1
	記録DVD		3	1	1	1	-
	写真データ提供 ※ 3		◎	◎	-	-	-

特記事項

- ※ 1. オフィシャルパートナーは原則として1社となります。
- ※ 2. 特別協賛社は3社まで（1業種1社）とし、会期中1日、象の鼻テラス内に情報発信スペースを設けることができます。
協賛社は、象の鼻テラス内にPRパネル（B1サイズ）を1枚掲出できます。
- ※ 3. 実行委員会が提供する写真データを自社の広告宣伝活動等にご活用いただけます。

11. 協賛スペース (昨年実績例)

ポスター

部数：100部
発行日：9月中旬
サイズ：B1 (4C/0)



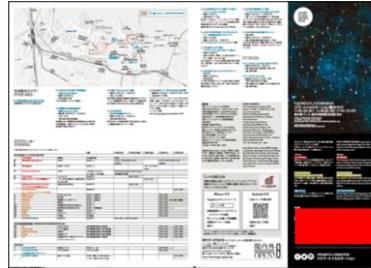
A4フライヤー

(スマートイルミネーション横浜案内チラシ)
部数：20,000部
発行日：9月中旬
サイズ：A4両面 (4C/4C)



当日配布Map

部数：10,000部
発行日：10月23日
サイズ：A2八つ折 (4C/4C)



プロジェクトブック

部数：800部
発行日：次年1月発行
サイズ：B5変形



公式ホームページ (バナー表記)



協賛社パネル (会場)



記録DVD



Facebook (バナー表記)



プレスリリース



ロゴ及び社名表記位置

12. 特別協賛 プログラム例

富士ゼロックスアドバンステクノロジーDAY 「ピーす」の子どもたち特別招待プロジェクト

児童発達支援事業所「ピーす」に通所する子どもたちを特別に招待するプログラム。アーティストの竹澤葵によるワークショップやちよっとおかしなウェルカムドリンクイベントでお出迎えしました。

アーティスト / Artist 竹澤葵 (FREEing)



13. 機材及び技術協賛例



カラーキネティクス・ジャパン株式会社

「LEDデジタルライティング」を得意とし、日本各地の建築やインテリア、テレビ、コンサート、アート作品などに製品と技術を提供している。照明演出に関わるデザインのサポートや、映像、音響、噴水といった他の演出装置との連携など、幅広い活動を展開している。

事例作品：

moving projection theater “Singing Queen” 7
たてものおしばい「塔（クイーン）は歌う」
アーティスト：高橋匡太

たてものおしばいは、たてものに声と表情をあたえ、物語を生みだす作品。投影された「クイーン」のドレス部分の光演出をカラーキネティクス・ジャパン株式会社の機材提供にて鮮やかに演出した。



エリーパワー株式会社

再生可能エネルギーや原子力発電、火力発電など、あらゆる手段で発電されたエネルギーを「蓄エネ」できる大型の電力貯蔵用リチウムイオン電池を製造・普及している。

事例：

2016年度、蓄電池を数台機材提供頂き、アートプログラム作品の一部で電力をまかした。



株式会社スタイルテック

照明のシステムにかかる開発・設計をする。
調光システム／DMX対応機器／無線調光システム
／デジタル・アナログ回路など

事例作品：

Zou-No-Hana Ring
ゾウノハナリング
アーティスト：高橋匡太

象の鼻パークの夜を飾る光のリング。

100個のインスタレーションと刻々と変化する色彩により、海岸線を浮かび上がらせた。浮き輪の中にそれぞれRGBのLEDライトと無線受信機が仕込まれており、さまざまな光の演出プログラムの電波を送ることで、色鮮やかな夜景を演出している。

14.スケジュール及びお問合せ先

[スケジュール]

ご協賛申込 6月末締め切り

※機材提供・技術協力をご希望の方には、アーティストとのマッチングの場（スマートイルミネーション・サロン）を開催します。日程：2017年5月23日（火）17時～18時30分予定 会場：象の鼻テラス

※各種制作物のスケジュールは、お申し込み、お問い合わせいただいた方に別途決定次第ご案内させていただきます。

[お問合せ]

スマートイルミネーション横浜実行委員会 事務局

住所：〒 231-0002 横浜市中区海岸通4-24 創造空間 万国橋SOKO 201（ルーデンス株式会社内）

担当：渡邊・宮田

電話 受付時間：平日 10:00-18:00

Tel: 045-633-9660 / Fax: 045-662-8224

Mail:sij@ludens.be / Web: <http://www.smart-illumination.jp/>

※機材及び周辺機器に関するお問い合わせも上記までお気軽にお問合せ下さい。

参考1：会場について（象の鼻パーク）

メイン会場は例年通り、観光客が多く訪れる、横浜の都心臨海部にある象の鼻パークを予定しています。

※希望がある場合には、周辺臨海部にある別会場の調整も可能です。

■住所：横浜市中区海岸通1丁目

■象の鼻パークへのアクセス：

東急東横線直通 みなとみらい線 日本大通駅から徒歩5分

JR、横浜市営地下鉄 関内駅から徒歩15分

■近隣スポットへのアクセス：横浜赤レンガ倉庫 徒歩2分

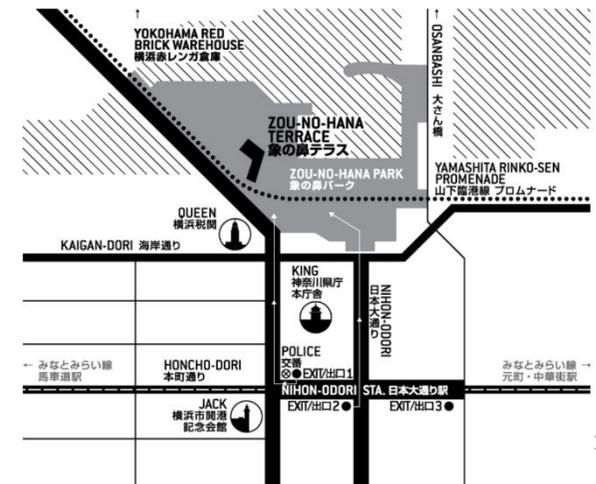
横浜港大さん橋国際客船ターミナル 徒歩5分

みなとみらい21 コスモワールド 徒歩5分

その他 神奈川県庁（ジャック）、山下公園、ランドマークタワーなど

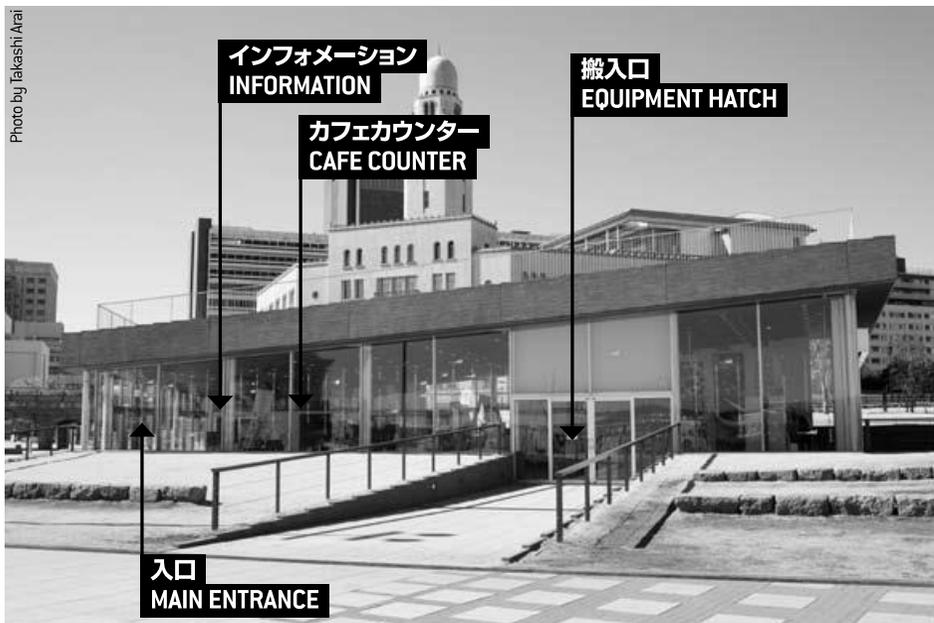
■象の鼻パークについて：

150年以上前の開港当時、他国からの船を受け入れる為、防波堤を延設した際にできた形が象の鼻に似ていたことに由来している、歴史ある港湾緑地。横浜市では、この貴重な地区の歴史性や象徴性を活かしながら賑わいや交流の場を生み出すため、広場や緑地を基本とした段階的な整備を進め、開港150周年の平成21年6月2日（開港記念日）に象の鼻パークとしてオープン。休憩所である象の鼻テラスでは文化プログラムを開催している。



参考2：会場について（象の鼻テラス）

Photo by Takashi Arai



所在地
〒231-0002
神奈川県横浜市中区海岸通1丁目
開館時間：10:00-18:00
(開館日時は都合により変更する場合がございます)

ADDRESS
1-chome, Kaigan-dori, Naka-ku,
Yokohama, Kanagawa-ken 231-0002, Japan
10 am. to 6 pm.
Opening hours are subject to change for certain reasons.

TEL: 045-661-0602
FAX: 045-661-0603

web: WWW.ZOUNOHANA.COM
twitter: [ZOUNOHANA_TRC](https://twitter.com/ZOUNOHANA_TRC)



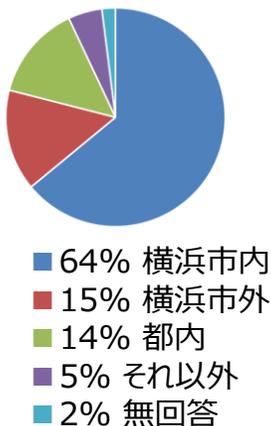
ZOU-NO-HANA
TERRACE 象の鼻テラス



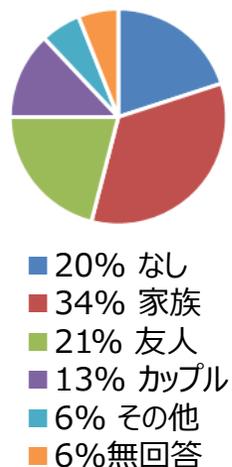
参考4：来場者属性

実施期間:2016年11月2日(水)～11月6日(日)
 調査場所:象の鼻パーク、横浜市開港記念会館
 集計数:466
 協力:株式会社しゃらぼ

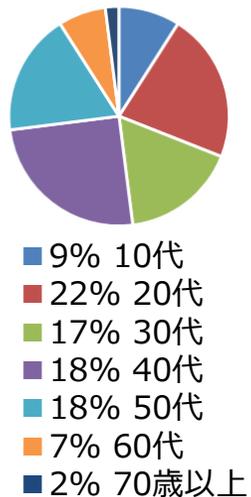
【住まい】



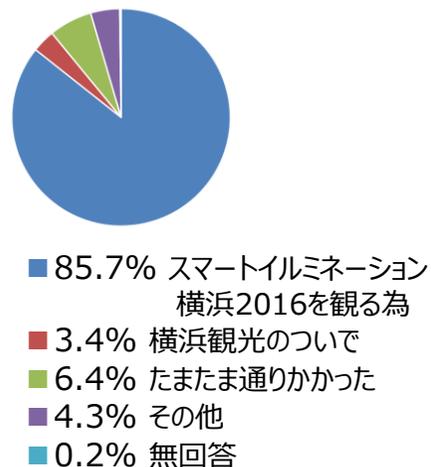
【同伴者】



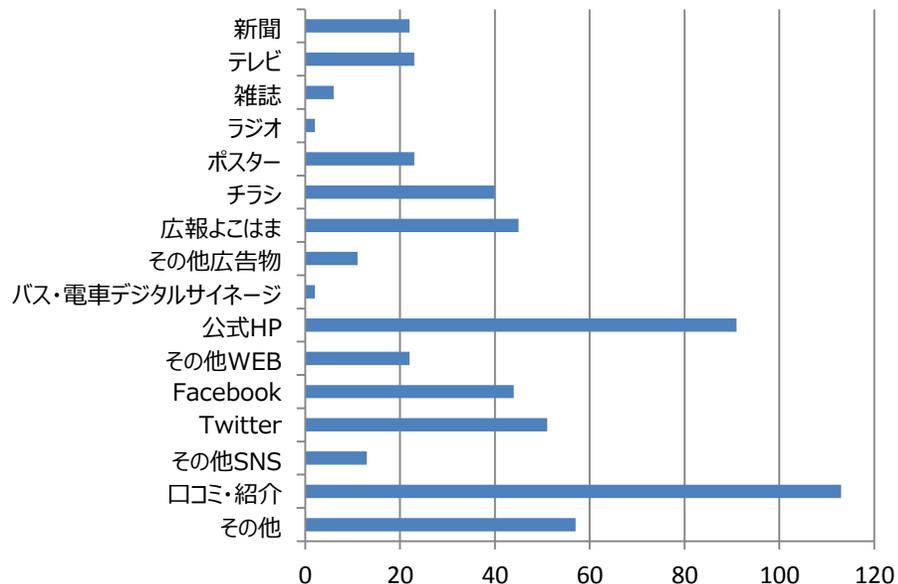
【年代】



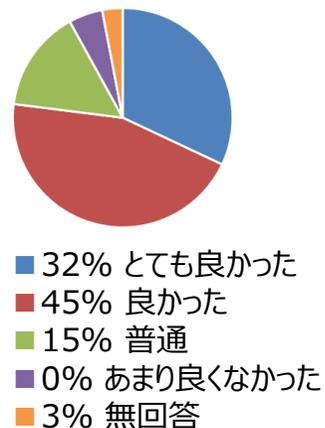
【来場のきっかけ】



【スマートイルミネーション横浜2016を知ったきっかけ】



【スマートイルミネーション横浜2016全体の感想】



【スマートイルミネーション横浜は来年以降も継続されるべきだと思いますか？】

